



諏訪市健康経営宣言

諏訪市は、「透明度日本一の高原湖畔都市」の実現に向け、地域とともに輝く未来を創造しています。それを実現するためには、職員は最も大切な財産であり、職員の健康と成長は市民サービスにつながる重要な基盤です。

すべての職員が、心身の健康維持はもとより、円滑なコミュニケーションと信頼関係の構築を大切にし、互いの人権を尊重し合い、多様な価値観を受け入れ、意欲的に働ける職場環境の実現を目指し、ここに「健康経営」に取り組むことを宣言します。

<活動の方針>

1. 職員の健康管理体制を充実し、心身の健康維持・増進を支援します。
2. メンタルヘルス対策や相談体制の充実により、職場の心理的安全性を確保します。
3. コミュニケーションの活性化を促進し、互いの人権を尊重し支え合う職場文化を醸成します。
4. ワーク・ライフ・バランスの推進を通じて、健康的で持続可能な（多様な）働き方を支援します。
5. 健康増進のための情報提供や活動を積極的に行い健康リテラシーの向上を支援します。

令和7年4月1日

諏訪市長

金子ゆかり